

令和5年7月14日
 東日本高速道路株式会社
 新潟支社

お盆期間の高速道路における渋滞予測について 【新潟県版】

～ **E8** 北陸道 中之島見附IC及び三条燕IC付近で渋滞を予測しています ～

NEXCO東日本新潟支社(新潟市中央区)は、お盆期間〔令和5年8月9日(水)～8月16日(水)の8日間〕の新潟支社管内の高速道路における渋滞予測(5km以上の交通集中渋滞^{※1})をとりまとめましたのでお知らせします。

※1 交通集中渋滞とは、事故や通行止めなどの影響によらない渋滞

1 お盆期間の渋滞予測

◆渋滞が発生する日時

令和5年のお盆期間には以下の通り交通集中による渋滞が発生すると予測しています。

道路名	方向	方面	渋滞日	渋滞時間帯	ピーク時間	ピーク渋滞長	渋滞発生箇所
E8 北陸道	下り	新潟方面	8月11日 (金)	8時～ 20時	17時	10km	三条燕IC ^{※2} 付近
E8 北陸道	上り	富山方面	8月14日 (月)	9時～ 18時	11時	5km	中之島見附IC ^{※2} 付近
E8 北陸道	上り	富山方面	8月15日 (火)	9時～ 19時	16時	5km	中之島見附IC ^{※2} 付近

※2 IC:インターチェンジ

《令和4年のお盆期間との渋滞回数比較》

渋滞規模	令和5年 8/9(水)～8/16(水)	令和4年 8/10(水)～8/17(水)	
	予測回数	全渋滞回数 ^{※3}	交通集中渋滞回数
5km以上	2回	1回	0回
10km以上	1回	1回	0回

※3 全渋滞回数とは、事故や通行止めなどの影響も含めた渋滞回数

事故や天候の影響などによっても交通状況は大きく変わります。ご利用の際は、NEXCO東日本の道路情報を提供するサービスなどから最新の道路情報をご確認ください。【別紙1】

2 混雑対策の取組み

渋滞を予測している区間および混雑の可能性のある休憩施設では以下のような対策を実施します。



3 交通混雑期特設サイト・渋滞予報ガイドのご案内

NEXCO東日本のお客さま向けWebサイト「ドラぶら」では、交通混雑期特設サイトを開設しています。特設サイトでは、渋滞予報ガイドを掲載しているほか、各支社の渋滞予報士が渋滞回避のポイントなどを動画で解説しています。なお、渋滞予報ガイドは各休憩施設で冊子での配布も行っておりますので是非ご活用ください。

渋滞予測の内容をご確認いただき、ご利用の日や時間帯を変更いただくなど、渋滞を避けたご利用をお願いします。

- ・交通混雑期特設サイト (https://www.driveplaza.com/special/congest_prediction/)



4 ETC休日割引の適用について

お盆期間の、8月11日(金)～13日(日)には高速道路等の休日割引が適用されません。

2023年8月11日～13日まで						
高速道路の「休日割引」が適用されません						
	日	月	火	水	木	金
	6	7	8	9	10	11
	13	14	15	16	17	18
	20	21	22	23	24	25

Legend: Yellow box = 適用除外日 (Excluded day), Red box = 適用日 (Applicable day)



- ・休日割引の適用除外について(2023年1月30日記者発表資料)

(https://www.e-nexco.co.jp/pressroom/head_office/2023/0130/00012211.html)

5 お客様への安全運転のお願い

高速道路をご利用の際は、運転手・同乗者の方全員が安全に走行できるように、出発前に「高速道路ご利用の際の心得」【別紙2】をご確認ください。

また、渋滞を減らすためには、当社の取り組みはもちろんのこと、高速道路をご利用いただくお客さまのご協力が不可欠です。1人でも多くのお客さまが、渋滞を知り、渋滞を減らすための「ちょっとした心がけ」を実践していただくことで、当社が行う渋滞対策の効果は何倍にもなります。

ご理解とご協力をお願いいたします。

■ 渋滞緩和のためにお客さまに実践していただきたい「渋滞予防運転」の4箇条

① 無意識な速度低下に注意！

上り坂やサグ部などでわずかな速度低下が渋滞の原因となります。

② 車間距離を確保！

クッションの役割を果たし後続車にブレーキが伝わるのを防ぎます。

③ むやみな車線変更を控える！

むやみな車線変更は、後続車にブレーキを踏ませ、渋滞を発生または悪化させる原因となります。

④ 速やかな速度回復！（渋滞時）

渋滞通過後は速やかな速度回復をお願いいたします。

渋滞対策は、ご利用いただくお客さまとの掛け算です

ご理解・ご協力をお願いいたします

新潟県外の高速道路におけるお盆期間の渋滞予測は、以下のページをご覧ください。

NEXCO東日本コーポレートサイトの「プレスルーム」(<https://www.e-nexco.co.jp/pressroom/>)

NEXCO東日本グループでは、2021～2025年までの期間を「SDGsの達成に貢献し、新たな未来社会に向け変革していく期間」と位置づけ、様々な取り組みを行っています。

今回の「お盆期間の高速道路における渋滞予測について(新潟県版)」の取り組みについては、渋滞緩和による安全な道路空間の提供などにつながる事業活動としてSDGs目標の3番、9番に貢献するものと考えています。

**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**



【高速道路情報の入手方法について】

1. 高速道路のご利用前から確認することが出来る高速道路情報提供ツール

(1) 交通混雑期特設サイト

NEXCO東日本のお客さま向け Web サイト「ドラぷら」にて、渋滞予報ガイドを掲載しているほか、渋滞予報士が渋滞回避のポイントなどを動画で解説しています。

【交通混雑期特設サイト】 https://www.driveplaza.com/special/congest_prediction/



(2) 高速道路の交通情報提供サービス『ドライブトラフィック(ドラとら)』

【工事規制情報 アドレス】 <https://www.drivetraffic.jp/construction-regulation>

【リアルタイム情報 アドレス】 <https://www.drivetraffic.jp/>

(3) 全国の高速道路の便利な情報が満載のサイト『ドラぷら』

【アドレス】 <https://www.driveplaza.com/>

(4) NEXCO東日本お客さまセンター

24時間365日オペレーターが対応いたします。

【電話番号】 0570-024-024 または 03-5308-2424

(5) 日本道路交通情報センター(JARTIC)提供の道路交通情報

PC・スマートフォン・携帯電話で道路交通情報が画面ならびに音声で入手できます。

①画面情報

URL : <http://www.jartic.or.jp/>

②音声情報

(i) 全国共通ダイヤル 050(3369)6666

(ii) 携帯短縮ダイヤル※ #8011(固定電話ではご利用できません。)

※ 全国どこからでも最寄りの情報センターに接続されます。

新潟情報 050(3369)6666

新潟地方高速情報 050(3369)6765

(6) LINE公式アカウント

LINE公式アカウント「NEXCO東日本」では、高速道路の情報を配信しております。

【検索】「NEXCO東日本」で検索 【ID】 @e-nexco

【お友達登録2次元コード】



(7) NEXCO東日本新潟支社ツイッター

新潟県内の渋滞情報や通行止め情報、ドライブ・旅行に関する情報を発信しています。

【検索】「NEXCO東日本(新潟)」で検索 【ID】 @e_nexco_niigata

2. 高速道路をご利用中に入手できる道路交通情報提供ツール

(1) 道路情報板

(2) ハイウェイラジオ(1620kHz)

ハイウェイラジオを放送している区間は高速道路上の標識によりご案内しています。

(3) VICS(カーナビ)

VICS対応のカーナビゲーションなどの搭載機で道路交通情報をお知らせしています。

3. SA・PAで入手できる道路交通情報提供ツール

(1) ハイウェイ情報ターミナル・お知らせモニター

○設置施設

- ① **E8** 北陸道 : ナダチタニハマ 名立谷浜SA(上下)、ヨネヤマ 米山SA(上下)、サカエ 栄PA(上下)、クロサキ 黒埼PA(上下)
- ② **E17** 関越道 : エチゴカワグチ 越後川口SA(上下)、シオザワイシウチ 塩沢石打SA(上下)、タニガワダケ 谷川岳PA(下)、アカギコウゲン 赤城高原SA(下)、カミサト 上里SA(下)、タカサカ 高坂SA(下)、ミヨシ 三芳PA(下)
- ③ **E18** 上信越道 : ミヨウコウ 妙高SA(上下)、ヨコカワ 横川SA(下)
- ④ **E49** 磐越道 : アガノガウ 阿賀野川SA(上下)

～知っていますか？ 高速道路ご利用の際の心得～

故障トラブルの件数が多く発生しています！

車両の点検(オイル・タイヤ・冷却水等)を確実に行いましょう。

積荷の落下等による落下物に注意しましょう！

出発前や高速道路走行前には必ず積荷の点検をお願いします。

※「故障車・事故・落下物あり」の表示を見たら、速度を落とし注意して走行しましょう。



チャイルドシートも忘れずに！

後部座席でもシートベルトを着用しましょう！

高速道路等の死亡事故で後部座席同乗者の死亡者のうち約7割がシートベルト非着用。全席着用義務となっていますので、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう！

走行車線を走行し、安全速度を守りましょう！

追越しが終了したらその都度走行車線に戻り、安全速度と車間距離を確認することが大切です。

追越車線ばかり走行していると道路交通法違反になる場合があります。速度超過や車間距離不保持になりやすく、目の前の危険に素早く対応できません。

※いつもと違う速度規制がされている場合は、近くに異状があると考え注意しましょう。情報板やハイウェイラジオで情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

渋滞末尾の追突事故に注意しましょう！

交通量が多い場合や事故等により渋滞が発生します。十分な車間距離をとり、前方の状況に注意して走行しましょう。また、渋滞を発見し低速走行や停止する場合は、ハザードランプを点灯し後続車に合図しましょう。

給油やトイレはお早めに！ 適度な休憩をとって安全運転を！

居眠り運転や漫然運転は重大な事故につながります。休憩施設で早めの休息、早めの給油を心がけましょう。

高速道路は一般道とは違います。 走行する際には、十分な事前準備と適度な緊張感が必要です。

～ルールとマナーを守り快適なドライブを！～



イライラ運転は思わぬ大事故に…

ゆとりをもったドライブ計画を！



自分の車のサイズに合った

駐車マスに停めましょう！



路肩は緊急車両のために

空けておきましょう！



追越し後は後方確認をおこない、

走行車線に戻りましょう！



障がいをお持ちの方や妊婦さんのためのスペースです。

本当に必要な方のために空けておきましょう。



マナーアップキャラクター

「マナーティ」

高速道路上で「人」がはねられる事故が多発しています。

高速道路における緊急時の対処法

もし、事故・故障が発生したら・・・



歩き回らない！

事故や故障でやむを得ず停車した場合、高速道路上をむやみに歩き回らないでください。高速道路は一般道とは違います！同じ感覚での行動は絶対におやめください。



後続車に合図！

後続車の運転手が気づいているとは限りません。ハザードランプ・発炎筒・停止表示器材で後続車に対する安全措置をとってください。



避難！

運転手も同乗者も全員、通行車両に注意しながらガードレールの外など、避難できる場所かどうか確認のうえ、安全な場所に避難してください。移動の際は、足元にも十分注意してください。車内や車の前後での待機はとても危険です！後続車に追突され、命を落とす事故も発生しています。



通報！

110番・非常電話・道路緊急ダイヤル（#9910）で状況を通報してください。



非常電話とは・・・

- どこにあるの？
非常電話は、本線上(1kmおき)、トンネル内(200mおき)、インターチェンジ、SA、PA、バスストップ、非常駐車帯に設置されています。
- どんな時に使うの？
事故・故障などの非常事態発生時に使用してください。
- どこにつながるの？
受話器を取るだけでNEXCOの道路管制センターにつながります。事故や故障の状況・負傷者の有無などを伝えてください。

会話の不自由な方がお使いになるには

故障・事故・救急・火災の状況を表示したボタンが設置されている非常電話では、あてはまるボタンを押してください。

※ボタンがないタイプでも受話器を上げただけでおおよその位置がわかりますのでご安心ください。会話などが困難な場合は、受話器を叩くなどの合図で緊急事態の発生をお知らせください。

道路緊急ダイヤルとは・・・

- どんな時に使うの？
落下物・人や自転車等の立ち入り・路肩の崩壊・路面の穴ぼこなど、車両の通行に支障となる道路の異状、緊急事態を発見した時に使用します。



全国の高速道路・国土交通省が管理する国道が対象。24時間、無料で利用できます。自動音声ガイダンスにしたがって道路名を選択してください。

道路交通法により運転中の携帯電話等の使用は禁止されています。携帯電話等による通報は必ず同乗者の方からかけてください。休憩施設など安全な場所に移動・停車しておかけください。高速道路は事故・故障でやむを得ず走行できなくなった場合しか駐車できません。

◆万一のために今一度ご確認ください◆



発炎筒はおもに助手席の足元付近にあります。緊急時にそなえ、一度手にとってご確認ください。

無くそう

逆走



高速道路は
一方通行!

逆走は、 命にかかわる危険行為です。



逆走は2日に1回以上発生している身近な問題。

逆走事故の死に至る確率は、

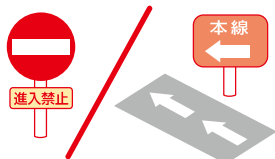
高速道路での事故全体に比べ約15倍にも及びます。

自ら命を落とさないために、他人の命を奪わないために

逆走防止策&対応策を身につけましょう。

逆走の約6割は、IC・JCT、SA・PAで発生

高速道路に乗る時、
サービスエリアから出る時は、
「標識・標示確認!」を習慣に



「つい、やってしまった」逆走が一番多いのが高速道路出口

うっかり出口を通り過ぎても、
バックしない、Uターンしない



中央分離帯が左、標識が裏側は逆走の可能性

もしも、逆走してしまったら、
安全な場所に停車・避難し、通報を



情報板などで逆走情報をチェック

逆走車情報を見聞きしたら、
速度を落とし十分な車間距離を
とって、走行してください。



逆走対策の詳しい内容は [無くそう逆走](#)

